【巻頭言】

サヌカイト

一豊かな発想は子供の特技ー 園長 野田大燈

若竹学園の教育部門は高松市立下笠居小中学校の分教室となっており、専任された小中学校の先生が教鞭を執って下さっています。

先日、本校の小学五年団の先生より電話があり「子供たちが『私たちは五色台の麓に生活しているので世界でも美しい音を発することで有名な五色台のカンカン石を加工して楽器にして施設のお年寄りに演奏を聞かせてあげたい』ということが決まり、カンカン石について子供たちにご教示頂きたい」とのことでした。

カンカン石は学名「サヌカイト」と言って約 1300 万年前の噴火時に生じた硬度 7 の石器時 代に矢尻や石包丁として使用された原石です。

その硬度と特質ある含有物からか妙音を発 し「癒しの楽器」として使用されています。

先の東京オリンピック開催式のおりに奏でられた、として夙に有名で先日は喝破道場の方にNHKがサヌカイトの演奏風景を取材に来て放映されていました。

確かに世界で五色台周辺のみに産出される カンカン石は学園の近くに転がってはいます が、これを加工して音を発する楽器とするには 専門家の技術と経費が必要です。

しかし子供たちの夢は叶えてやりたいと思って考えました。

その中で思い浮かんだのは「木琴」でした。

カンカン石を粉末にして粘土に混ぜて陶器と 木琴のような楽器にすれば、多くの子供たちが 演奏することができます。

訪れた元気いっぱいの五年団生徒にその話をすると「その楽器は何時完成するの?」と言う質問が出で大爆笑が起きました。

勿論、これからが試行錯誤の連続となるでしょうが、発想の原点となった下笠居小学校 5年団の子供たちの為にも必ず完成させたいと思っています。

そして将来は地元本校の子供たちと学園の 子供たちのカンカン石楽器の競演ができれば と夢膨らませています。

現代っ子は与えられたファミコンやゲーム 機の遊びしか知りません。

しかし若竹学園の子供たちは自然の中で生活していますので、自然を活用した遊びに巧みで、先日は子供たちが「マムシ」を捕獲して帰ってきました。

「園長、ヘビを捕まえたよ。どうしたらいい?」とのことなので、よくよく観察すると頭部が三角で間違いなくマムシでした。

ヘビは分かっても一般のヘビとマムシの区 別がつかないものです。

平気な顔の園生と、マムシを知っている職員 は血の気の引いた職員の顔とは対照的でした。 園生たちはクリやアケビ、そして畑のカキの収 穫に余念がないことでしょう。

カンカン石で木琴が出来るようになったら、 園生と一緒に木琴ならぬ「陶琴」作りに励みた いと思います。子供の自由な発想に万歳!

お月見茶会

9月21日(土)お月見茶会がありました。 天候にも恵まれ、沢山の方においでて頂きま



若竹太鼓で お 出 迎 え!

お茶会では、男子は作務衣、女子は浴衣と でのお運びをしました。

いつもと違い緊張 気味でしたが、

『おもてなし』の 気持ちで頑張りま した。





子ども達は、 「来年はもっ と上手に出来 るようにしよ う」と意欲的

に言っているので、来年のお月見茶会を楽し みにしていて下さい。

子ども達とお待ちしています。

ボクシング観戦

9月3日(火)サンメッセ香川で行われた I BF世界スーパーフライ級王座決定戦を観戦に行きました。試合では、3-0 で亀田大毅が勝ちました。子ども達は、会場の雰囲気に呑み込まれたようで、帰ってきてからも興奮気味に話しをしてくれました。



9月 15 日(日) 丸亀競技場へカマタマー レ讃岐と AC 長野パルセイロの試合を観に行 きました。残念ながら雨の中での試合観戦と なりました。



頑張れ~ 聞えてる かな?

雨に濡れながらも一生懸命に応援していました。選手達が雨の中試合をしている姿を見て子ども達は何か感じてくれたように思いました。カマタマーレ、頑張れ~!

野外パン作り

9月23日(月)野外での食事作りを経験し、地震などの自然災害で役立つようにと、簡単なパンを2種類作りました。材料はホットケーキミックスと牛乳だけです。一つ目は混ぜ合わせた生地を割り箸に巻いて炭で焼くだけ。

もう一つは、
空き缶れて湯上では、
といるのでは、
といるの



した。最後に皆で

『いただきまーす!』とおいしく頂きました。

若竹学級たより

2学期が始まりました

44日の夏休みが終わり、9月2日から全員 元気に登校しています。生徒達は夏休みの話を たくさんしてくれ、また、久しぶりに顔を見る と少し大人になったようにも感じました。

小学生から中学3年生までしっかり宿題に も取り組む事ができていて、充実した夏休みが 過ごせたようです。

体育でサッカーをしました



2 学期が始まり、まだ日差しの強い中、香川 県総合運動公園にて体育活動を行いました。そ れぞれバトミントンやキャッチボールをした り、50m 走のタイムを測ったりする中、もっと も人気があったのがサッカーでした。

夏休み中にカマタマーレ讃岐の選手達と触れ合う機会があったということもあり、生徒たちもサッカーに興味を持ってくれたようです。

グランドに到着すると「早く体操してサッカーしよう。」と生徒たちが声をかけ、素早くチームを決めたり、コートの準備をしたりと自主的な行動が見られ、少し成長したなと感じました。

いざ試合が始まると男子は全員参加し、白熱 した試合が行われました。点数も均衡していて 生徒達の表情もしだいに真剣になっていくの がわかりました。なかなか運動が得意ではない 生徒も一生懸命ボールを追いかけ、ゴールを目指す姿が印象的でした。「また次もサッカーやろう。」と話す生徒もいて、半日ではあったものの良い活動ができました。



平和学習を行いました





8月15日が終戦記念日だったこともあり、2 学期に入り約3時間かけて平和学習を行いました。最近ニュースでも話題になっていた「はだしのゲン」を生徒全員で視聴しました。

生徒達も物語が進むにつれてくい入るような姿勢で画面に集中し、戦争の恐ろしさや命の 尊さについて考えを深めることができました。

生徒からは「原爆って恐ろしいんだな。」「ゲンみたいに強く生きたい。」「戦争は何で起きるんだろう。」など様々な感想が聞かれ、良い学習になりました。

これからも豊かな心を育む学習を行っていきたいと思っています。

~お便り~

学園に実習に来られた実習生の方より、お 手紙が届きました。

拝啓

このたびの実習ではご多忙中にも関わらず、 丁寧な御指導をいただきましてありがとうご ざいました。五日間という短い期間でしたが 家庭や学校環境などの要因により様々な問題 を抱える子どもたちと向き合うというこれま でに体験したことのない貴重な経験をさせて いただくことができました。

実習中に先生方から頂いたご指導を忘れることなく今度、一層精進をしていきたいと思いました。温かいご指導を賜りましたこと心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

敬具

植えていても葉が生え てこなかったシンボルツ リーですが、先日、植え 替えをして頂きました。 新しい木は、大きな葉を 広げています。



また、新しいハーブを植えてみました。 最近、ハーブを乾燥させてハーブティーを作

って、子ども達と一緒 に飲んでいます。なか なかの好評です。



ハーブバス

ハーブガーデンで収穫したラベンダーをお風呂に入れて、入れないだろうかと模索中です。園長先生にお聞きして乾燥させたラベングーを煮出し、浴槽に入れようと思います。

子ども達はどう感じるでしょうか。次号に て御報告させて頂きます。

~御寄附ありがとうございました~

サンドバック

□たまや様

お菓子、調味料等

□溝内玲子様

現金



3日 ボクシング観戦

14日 図書館

15日 カマタマーレ観戦

19日 買物学習

21日 月見茶会

23日 野外パン作り

25日 障害児社会見学事業【レオマワールド】

29日 図書館

編集後記 お月見茶会にはたくさんの方において頂きありがとうございました。『おもてなし』の心で御接待させて頂きました。

第 236 号発行

発行責任者

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192
TEL087-882-1000 FAX087-882-1160
ホームヘ゜ーシ゛ http://netwave.or.jp/~wakatake/
Eメール wakatake@mail.netwave.or.jp
編集兼発行者 若竹学園 編集委員

野田 大燈